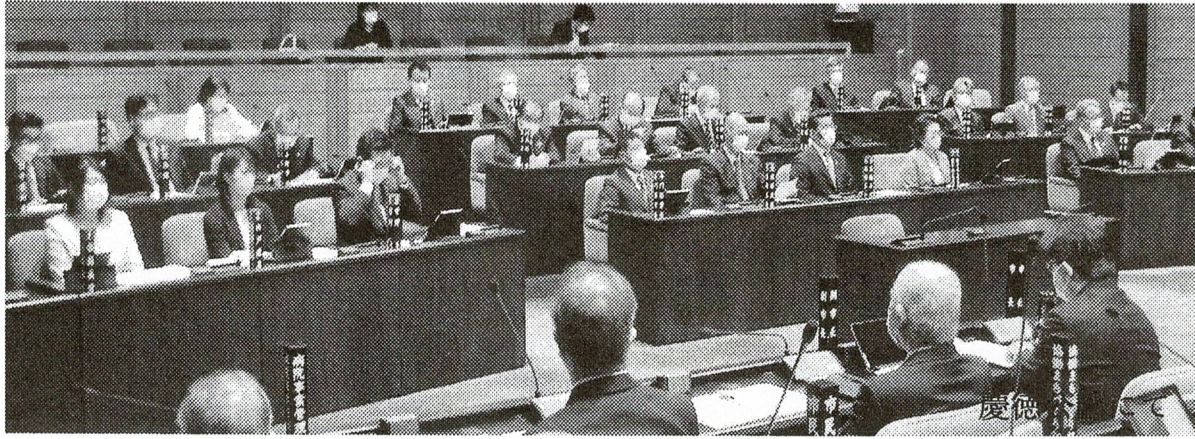


改選後の初臨時議会



民報

おうしゅう

読者版

発行
赤旗奥州出張所
水沢字久田 62
Tel 24-2021
Fax 24-2049



3月28日、29日の両日、改選後初の奥州市議会（臨時議会）が開催されました。

28日は議長・副議長の選挙の後、倉成淳新市長の所信表明。

その後各種委員会の構成がきめられ、併せて、令和3年度の各補正予算が可決されました。

29日は、副市長が承認され、併せて各一部事務組合議員の選出、令和4年度補正予算案が可決されました。

28日は、最初に議長・副議長選挙が行われ、日本共産党からは、議長選挙に今野裕文議員、副議長選挙には菅原明議員が立候補しましたが及びませんでした。議長には菅原由和議員。副議長には加藤清議員が選出されました。

日本共産党議員の常任委員会等の所属は次の通りです。

総務常任委員会	委員長	今野裕文
教育厚生常任委員会	委員長	千葉 敦
産業経済常任委員会	委員長	佐藤美雪
建設環境常任委員会	副委員長	瀬川貞清
議会運営委員会	副委員長	菅原 明
奥州金ヶ崎行政事務組合議会		今野裕文
岩手県後期高齢者医療広域連合議会		千葉 敦
		瀬川貞清
		佐藤美雪
		今野裕文

「ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗する決議」全会一致で採択!!

29日臨時議会最後に、今野裕文議員が提案者、全会派代表者を賛成議員として「ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議」が提出され、全会一致で採択されました。

ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議

令和4年2月24日、ロシアは、ウクライナへの軍事侵攻を開始した。

この軍事侵攻により、住居や学校、病院などのインフラが無差別に破壊され、罪もない多くのウクライナ国民の尊い命が奪われ、多数の負傷者と避難民を生み出している。

また、ロシアのプーチン大統領による核兵器使用を示唆する発言は、唯一の戦争被爆国である我が国として決して許しがたく、核兵器使用は、国際社会の一致結束した行動により絶対に阻止されなければならない。

今回のロシアによる一連の行動は、世界の平和と秩序を著しく損なわせる暴挙であり、武力を背景とした現状変更への試みは、明白な国際法違反として断じて容認できない。

よって、奥州市議会は、ロシアに対しウクライナへの軍事侵攻と主権侵害を断固として抗議するとともに、軍の即時無条件の撤退と国際法に基づく行動を強く求める。

また、国においては、在留邦人の安全確保を図り、国際社会と緊密に連携し、毅然たる態度でロシアに対する制裁措置の徹底と強化を図るとともに、我が国へ及ぶ影響に対し万全の対策を講じるよう強く求める。

以上決議する。

令和4年3月29日

岩手県奥州市議会

令和4年度一般会計補正予算で「政策アドバイザ」の雇用契約予算計上能力にたけ、マクロ分析ができる日本経済新聞社出身者と雇用契約を結ぶことを明らかにしました。

3月30日からオンラインで進めるとし、スマート農業や、自動運転による公共交通展開を想定し、どのくらいの投資が可能か、病院再編の問題など、他の自治体を参考としながら検討を進めたいとの考えを示しました。



Facebook より

連日街頭から訴えています

3月27日



日本共産党
参議院議員
いわづち 友

埼玉県の浦和駅前では志位委員長をメイン弁士に、梅村さえこ参院埼玉選挙区予定候補と訴えました。

司会は伊藤岳参院議員。たくさんの方が「NO WAR」のプラカードを持って聞いてくださいました。

県委員会が準備したでっかい横断幕も目立つ。

ウクライナへの支援募金も28万円を超えて寄せられました。

梅村さえこさんと国会に駆け上がるために頑張ります！